

祝 50号

目次

- 1p 会長あいさつ
- 2-3p 顧問・相談役祝辞  
こころのつぶやき
- 4-5p Zoom講座・フードバンク事業
- 6p 愛LOVEファミリー・今後の予定  
私達にできるエコ活動・ひとりごと

サロン

Vol.50

Salon

発行者  
佐倉商工会議所女性会  
会長 三橋由美  
A.D. 佐倉市表町 3-3-10  
佐倉商工会議所内  
TEL. 043(486)2331  
FAX. 043(486)5963

サロン50号に寄せて



佐倉商工会議所女性会会長  
三橋由美  
（株）三橋堂本店

サロンに込められた想い

平成と共に誕生した広報誌「サロン」の由来はフランス語で上流社会の社交の場、くつろぎの場という意味。

普段忙しくて活動に参加できない会員の皆様が、「サロンの紙面を通じて、女性会の社交の場に参加し、仕事の合間の癒しに繋がる紙面にとの願いが込められています。歴代広報部員の方々は、この想いを大切に引き継ぎながら、会員の心に届く魅力的な紙面で、我ら商工女性の感性と知性を刺激し、会員同士の絆を固く深いものにしてきました。

これまでの活動が、生き生きとした文章と写真で記録されている、会員手作りの歴史書でもあり、我が会の大切な宝物です。

50号発刊の節目に際し、歴代広報委員会の皆様的情熱とご尽力に敬意と感謝を申し上げます。

広報誌「サロン」を愛して止まない私としましても皆様と共に、50号を迎えられたことを大変うれしく思います。

進化するIT社会に

人と人との接触を控えなくてはならない日常は、否応なく商売の在り方や会の運営をはじめ、多方面に渡り変化を求められています。

今年度の地区研修は、急速に進化するIT社会に対応す

べく、初心者に向けてのZOOM研修を5回に分けて実施いたしました。

IT上級者の会員さんもサポート役となり、解りやすくIT社会への視野を広げる良い機会となったように思います。

役員一同、コロナ禍での開催にあたり、細心の注意を払い、参加者の皆様には検温、消毒、マスク着用などのご協力をいただきました。5回にわたっての皆様の笑顔が、役員員の緊張した心を溶かし、和やかな研修となりました。

2021年に希望を

2020年の特別な年も、残すところ、後ひと月となりました。誰も経験したことのないこの一年から、厳しい現実を突きつけられた私たちは戸惑いながらも必死に戦いながら、多くの気づきや学びを得ることもできました。

様々に常識もくつがえりましたが、私たちのすべての商売がお客様に喜んでいただく

「幸せ創造業」であることに何ら変わりません。

コロナ禍の大変な時期だからこそ、女性会の言葉「明るく楽しく元気に、そして、しなやかに」を胸に、ワンチームでアフターコロナの未来に向かって歩んでまいりましょう。

皆様のご健勝と益々の事業の繁栄をお祈り申し上げますとともに、来るべき2021年に希望を託し、ご挨拶とさせていただきます。

今後の事業活動について、ご提案やご要望などございましたら、事務局や役員までお寄せください。

## サロン50号に寄せて

（株）インダ  
顧問 吉田 とく



山積みになされた幾つもの大きなケースの中の佐倉商工会議所女性会記録写真を前に、大切に懐かしい事ばかりの記憶から私は設立十周年「コスモス会場」が思い起こされました。

コミュニティセンターの会場は体育館のようでしたので、「何とか女性会らしい会場にー」と立ち上がってくれたのは、臼井地区の役員さんでした。「そっだ。コスモスの花で飾ろう」と驚きの提案、即ち中村康江会員の実家の畑を借り、皆さんの応援で花の準備に取り組んでくれました。コスモスの開花を開催日に合わせて何度も種時きをし、ご苦労されたようです。皆様がお心一つにして咲かせてくださったコスモスの花で会場は彩られ、お客様をお迎えする

素晴らしい特等席の準備が整ったのです。

式典には、我が会の細谷周三会頭（当時）、千葉県商工会議所連合会関連のお客様、事業として女性会員の意識の向上に関わるご講演をいただいた諸先生も賑々しくご臨席賜りました。

大事な周年事業には、千葉県ご出身でご活躍中であつた女優の市原悦子様をお迎え出来ました。

「私が選んだ女優の道」と題してのご講演は商工女性として多くの学びがありました。

この好機に抽選ではありませんが、市民の皆様にご参加いただけましたことも素晴らしい事でした。この式典に際し、多くの方々陰に陽に骨身を惜しまずご対応いただき、成功に導いてくださいました。感謝申し上げます。

末筆ですみません。このたびの広報「サロン」50号の発刊おめでとうございます。平成元年の初刊から今回の50号まで永きに亘り、広報委員会として会員の皆様への確かなご提案と活動記録を残していただき御礼を申し上げます。広報「サロン」は女性会の宝です。



### 心のつぶやき

ー一句 およみなさいー

スマホ打つ 指の太さで 誤送信  
ポンコツになりつつ脳は 花畑  
スマホなし LINEやZOOM 別世界  
リモートで 顔厚化粧 下パジャマ  
女性会 持ちつ持たれつ 倍返し  
バス研修 講演会も 自粛中  
あれとそればかりの会話 意味不明

竹下美穂子

おやじ臭 ソーシャルディスタンス 妻と娘  
5歳若く マスクの中へ ほうれい線

チヨコ

IT時代 70過ぎには 試練なり

節ちゃん

引きこもり 老いの身に拍車 コロナニュース  
我が持病 ロさわがしい 妻の自信  
飲みに行く 妻のコロナで 効きめあり  
椿の花 落ちて見せる 花の舞

建ちゃん

弥次喜多コンビ 泣いたり おうたり

笑いながらの 55年の夫婦道

洗濯機 突然のストライキ

私の身も心も オーバーホール

升崎百合子

猫の影 窓辺にうつる 秋の空  
いやされて猫のフミフミ ひざの上  
秋風に 座布団の上 猫丸く

ニャンコママ



# サロン50号に寄せて

(株)井野口建材  
相談役 井野口 綾子



女性会の歴史を刻む広報誌「サロン」50号の発刊に接しお喜びを申し上げます。

先ずは、情熱をもって編集に携わってくださった歴代の広報委員の皆様から感謝申し上げます。私が新会長として挨拶させていただきますのは26号でした。

重責に緊張しながら想いを綴った日のことは忘れません。

特集は「祝20周年記念式典」。カラー誌面でしたら、もっと華やかだったでしょう。

20周年記念誌とDVDは今でも大切に保存しています。

盛大な20周年事業を実施した後、に歩み始めた新体制の会活動は、資金不足に悩みましたが、役員さんの知恵と努力の結集で、新しい企画も生まれました。

皆様にお送りするバースデーカードもその一つです。活動に参加する事の出来ない方々への思いも込めました。

又、主催者のご理解をいただき地域のイベントにも参加するようになりました。フェイスイベントは現在でも子供達に人気です。

ポリオで苦しむ世界の子供達にワクチンを贈る「ペットボトル回収事業」は、担当役員さんの大変なご苦労により素晴らしい成果を上げ、毎回「サロン」に報告されています。

会の絆である地区懇談会は大切に継承し、活発な会員交流で絆が深まっています。

継承することを守りながら現状に即した会運営の推進も新体制での使命と考え、役員任期の変更などを盛り込んだ会則の改訂も実現しました。

総会のスタイルや、恒例の一泊研修は変化はしたけれど、会員の皆様の温かいご支援で「さわやかな女性会らしさは不動で「サロン」には皆様の笑顔が溢れています。

この全てが、皆様への感謝と共に、私の心に秘める大切な宝物です。



孫かえり ババのスタミナ 持つてゆき  
七五三 やんちゃばうずも すまし顔  
庭みれば すこもりの中 菊の花  
コロナより こわい風評 葉なし  
あまびえの ご利益よびし 神だのみ  
りん

ぶどう 柿 栗 みかん さつま芋 秋の旋律 どこまでも  
カエル鳴く 虫が鳴く ペットに逝かれた 我も泣く  
コロナ来る 台風来る このさいまとめて 受けて立つ  
会員に吹く 秋風爽やか 心地良く  
嫌なコロナも 風と共に去りぬ

ねー聞いて 私のペットモコちゃん 旅立ちました  
悲しくて 泣きました  
ねえ 川柳書いていいよ あれこれ私の人生 書きまくる  
どこ行くの ちよとそこまで 私の家どこかしら  
あなたいくつになったの そうね もうすぐ20かな  
長い事生きてきたから忘れちゃった  
川柳つて楽しいね 嬉しいね おいしいね 又 皆で行こうね  
モコちゃん

マスクしてにつりわらい ハイチーズ  
タネまいて パンジーのなえ おすそわけ  
イチジクの コンポートには バラかな  
リモートで みんなのえがおほつとする  
まめ子  
たたかかれて サロンのための たたきだいたい  
どうしたら こいも集う サロン会  
村上マサ代

今もなお AIにも勝るコロナかな  
過ぎた日々の幸福を しみじみと思う 今日この頃  
マスクしても 友と語れば 互いに安堵す  
コロナ禍で 世界中が 生活一変  
匿名



佐倉商工会議所女性会としては初となるオンライン会議システム「Zoom」講習会を開催しました。  
「Zoomを使って 仕事で生かせる初めてのオンライン打ち合わせ」をテーマに、会場をウィシュトンホテル・ユ

# 仕事で生かせるはじめての オンライン打ち合わせ

まずはZoomを使った  
オンライン打ち合わせができるようになるう

開催日  
8/27 (木) ウィシュトンホテル  
9/8 (火) レイクピア  
9/16 (水) 佐倉商工会議所  
9/18 (金) 佐倉商工会議所  
9/23 (水) 佐倉商工会議所

カリ、レイクピア、商工会議所で全5回、それぞれ人数を限定し、ソーシャルディスタンスを守るなど、感染対策に配慮して行いました。  
講師は千葉県よろず支援拠点でコーディネーターをされている稲村絵美里先生。

講座では、WEB会議、オンデマンド、ライブ配信などのIT用語についてや、WEB会議とテレビ会議の違い、今後オンラインを活用するにあたり、最適な通信速度等々、とても分かりやすく解説していただきました。

準備が整い、Zoom起動！アカウンントやパスワード、ミーティングIDなど細かい作業が続きます。稲村先生の丁寧な指導と、会員同士の試行錯誤も繰り返され、無事に、画面の中に参加者の顔が並びました。

そして、とにかく実践！と各自がスマートフォンを手に、まずはWiFiにつなぎ、Zoomアプリのダウンロードから、スタートをしましたが、WiFiにつなぐのも、アプリのダウンロードも悪戦苦闘でした。

コロナ禍の中、持続化給付金もインターネットから、また今年の国勢調査さえもインターネット回答が推進され、「ITは苦手」ではなく「チャレンジあるのみ」と、IT社会への変化は、とても身近なところで求められています。

今回の研修は、IT社会への新しい扉を開けるいい機会となったと思います。  
ハイスピードで進化するIT社会ですが、できることを、共に取り組んでいけたらと思います。

## 県女連ブロック研修会

11月2日(月)ウィシュトンホテルユーカリ4Fにて行われた講演会に当会より9名、八街商工会議所女性会より7名が集まり、オンラインで視聴しました。



## 全国総会

10月23日(金)開催の第52回全国商工会議所女性会連合会倉敷総会は、当日オンライン配信を視聴と11月2日(月)にウィシュトンホテルユーカリにて録画を視聴という形式で行われました。(写真は録画視聴時のものです)





### 稲村絵美里先生 Profile

エプラスプランニング代表  
NPO法人フリースタイル市川副代表理事  
2児の母

企業のICT活用サポートや業務支援、福祉施設やイベントを中心とした出張ネイリストなどを行っています。また9月末までは、千葉県よろず支援拠点のコーディネーターとして、小規模事業者や企業を考える方の伴奏型支援に従事していました。



## 県内視察研修・交流会(予定)

令和2年12月3日(木)の県外視察研修は、コロナの関係もあり県内研修を予定しています。今回は、館山商工会議所にて県産伝統工芸品である房州うちわ製作体験、次年度県女連総会予定地の千里の風視察及び館山商工会議所女性会との交流会、渚の駅たてやまと東京ドイツ村を視察するコースです。

コロナ対策として、バス定員を半分、マスク着用、健康チェックなどを行い、出発します。視察研修先でも万全を期した準備を整えていただいています。

皆様のご協力とご理解を賜り、楽しく有意義な研修にしましょう！



## フードバンク事業

本年度2回目のフードバンク(善意銀行)事業！大変喜ばれました。次回は、ふりかけ・海苔・缶詰・麺つゆなどもご協力お願いいたします。



# 愛 LOVE ファミリー

株式会社 コラム

半谷 恵美子

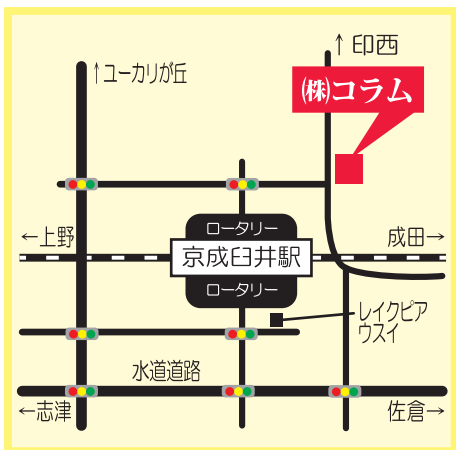


レイクピアウスイで始めた書店も37年になります。その間一男一女に恵まれ、一時は7人の大家族で賑やかに過ごしていました。子供達が小さい頃は家事も仕事も無我夢中であっという間に過ぎていき、家族旅行でさえもいつも全力で臨んでいました。余裕をもった子育ては出来ていなくて、今思うと反省ばかりです。

今、我が家は主人と二人だけの生活となりました。そして仕事としては主に、小学校や中学校に教科書や書籍を納品・販売するという事を行っています。今もまだ、このような仕事がある事に感謝して、これからも主人とやっつけてい

うと思っています。もちろん周りの人たちの助けを借りながらですが。今は、家族全員が集まる事も大変です。それでも何とか都合をつけて皆が集まり、一堂に会すときは、とても賑やかで、可愛い孫を中心として幸せあふれた時間を過ごせます。仲の良い家族の輪に、安らぎを感じます。

主人は昔も今も多趣味で、仕事をしながら、あれもこれもとやりたい事が多い人。何も無い私は、さあ大変！何か楽しめる事を探さなくてはと考えています。だって、まだまだ少し素敵でいたいから。こんなわたしですが、これからもう少しの間よろしくお願います。



**捨てればゴミ、集めればワクチン！**  
 約800個で1人の命が救える  
**ペットボトルのキャップは貴重な資源です！**  
 会議所でも受け取ります！

**私達にできるエコ活動**

**エコキャップ回収報告**  
**累計2,679,148個**  
 2020.10.28現在

## 今後の予定

- 12/3 (木) 県内研修in館山
- 1/8 (金) 県女連賀詞交歓会
- 3/中旬 東商女性会 & 関女連合同  
講演会兼視察研修

諸事情により変更又は中止する場合は速やかにご連絡いたしますので予めご了承ください。

編集委員

編集長	平野寿枝子
編集委員	川端 篤子
	升崎百合子
	伊藤佐緒里
	山本 一子

いつまでも元気で  
 お友達に感謝し  
 笑顔で頑張りたいです。  
 ピンクのバラ

新型コロナウイルス  
 初確認から9カ月、  
 コロナに振り回され、  
 生活は激変しました。  
 私は80歳、  
 一人生活をしてから  
 23年も過ぎましたが、  
 淋しくありません。  
 なぜ？...  
 良き友達に恵まれているからです。  
 先の短い人生をどのように  
 楽しく生きられるかが心配です。  
 答えは一つ、  
 今まで通り、好きな事を  
 身分なりに続けていく事ですね。  
 毎週楽しみにしている、  
 ボウリングやヨガなどは  
 続けたいですね。  
 (体がゆるす限り)



ひまわり